

下大野線整備事業説明会の質疑内容

質問①＝標準横断計画図を比較した際に、総和庁舎から総和中学校の区間の歩道幅員が狭くなっています。総和中学校があるため、自転車・歩行者の安全性を考慮し、歩道を広くするべきと考えていますがどうでしょうか。

回答①＝本日の説明会で示している道路幅員については、現時点での案となります。今後、交通管理者（古河警察署）や道路管理者（古河市）などの関係機関と協議を進めていき、幅員構成を検討していきます。

質問②＝総和庁舎東交差点の冠水対策を行うと説明がありましたが、具体的にどのような対策を考えているのでしょうか。

回答②＝今後、道路設計を行い具体的な対応策を検討していきます。

質問③＝今回の概略ルートに面していない土地を所有していますが、道路事業の対象となっているのですか。

回答③＝今回の事業説明会の案内通知は事業対象となり得る方に送付しています。今後、道路線形が決定しましたら、新たに事業対象となる方や事業対象外となる方が出る可能性もあります。

質問④＝総和中学校西交差点は、変則的であり朝夕の交通量を処理できていません。新たに道路を開通させると、さらに交通量が増加することが想定され、自転車・歩行者の危険性が高くなるため、交差点改良を行うとの認識でよいですか。

回答④＝現在、交通管理者（古河警察署）と協議しており、当該交差点が変則的であり、自転車や歩行者が危険であることは古河警察署と古河市の双方とも認識しています。引続き協議を進めていき、交差点改良を行う方向で調整していきます。

※この資料は説明会で配布したものでなく、説明会の質疑の際の質問と回答の要約となります。